

昨年度評価(R5年度)								
【主たる中施策事業】評価と現状認識								
※	1 事業名	2 関連する重点事業名	3 総合評価	4 R5年度決算①	5 R6年度予算②	6 差(②-①)	7 評価と現状認識	8 所属
26	議会広報広聴事務		B	7,035	8,361	1,326	令和5年3月に新型コロナウイルス感染症に係る傍聴自粛が解除され、傍聴者数は前年度と比較して3倍以上となった。 議会の動画配信は継続するものの、傍聴者数は増加していく可能性がある。今後、傍聴者に対し議事進行等をよりわかりやすくする工夫が求められる。 令和5年度は地域別の意見交換会を市内3カ所で開催することができ、議会の情報発信や広聴として貴重な機会となった。	議事課
40	行政視察・政務活動事業		C	2,613	7,363	4,750	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が低下したことにより、行政視察の受け入れ及び訪問について、件数が増加した。行政視察の受け入れについては10件以上増加し、訪問については県外先進地への視察が再開された。 今後も視察等が活発になる中、政務活動費の適正支出や視察・先進事例の研究の手法について支援等を行って行く必要がある。	議事課

※事業が関連するめざましの姿の番号です。

「3_総合評価」から「6_差」の内容は、各所属の中施策評価書からの転記です。